

【がれき処理】

小野議員 東日本大震災のがれきの受け入れでリ・ダシップを発揮すべき。

知事 放射能汚染の不安から、子を持つ親から反対意見が多くあり、慎重に判断すべきであり、市町の意向を尊重する必要がある。市長会、町村会と連携し、中立の立場で勉強と意見交換をしていく。